

2015年11月26日 第2215回例会
11月第4例会

RIテーマ Be a gift to the world
「世界へのプレゼントになろう」

本年度会長テーマ
「ロータリーを通して、互いに親しみ触れ合おう」

「ロータリー財団月間」

◆ 会長時間 ◆

金本会長



今月は「ロータリー財団月間」であります。先々週は、オーストラリアの先住民の「ロデオスクール」の話をしてきましたが、本日は、RIからのニュースレター（2015年

11月号）の記事から、同じくロータリー財団補助金を使った「未来を切り開く課外授業」についてご紹介いたします。

これは、ポーランドとドイツにある2つのロータリークラブが、グローバル補助金45,000ドルを活用して、ポーランド農村部の恵まれない子どもたちに英語やその他の外国語を提供しているという話です。

1990年代初めのソ連崩壊まで、ロシア語が第一外国語であったポーランドではそれまで大半の人が英語を話せませんでした。1991年に同国政府が教育改革を実施し英語が第一外国語として採用されたことから、国民の英語力は飛躍的に高まり、2013年には世界8位の英語力を誇るようになりました。その一方で、資金や英語教師が不足する地方の学校では、この教育改革は十分に浸透しませんでした。地方の学校に通う生徒たちは、英語力の欠如により労働市場から取り残されてしまうという現状があり、社会に出てからハンディを負うこととなります。さらに地方では、多くの親が失業やアルコール中毒の問題を抱えてお

り、その結果子供たちが非行や犯罪に走るケースが少なくない状況でした。

このような現状を変えようと、ポーランド（ワルシャワシティロータリークラブ）とドイツ（ベルリンルフトブリュッケロータリークラブ）の2つのロータリークラブが45,000ドルのグローバル補助金を利用し、地方にある10の町や村の貧しい子ども1,200人に課外センターにおいて英語や他の外国語を教えているという話です。子どもたちは英語の習得だけでなく、読み書きやパソコンのスキルも教えてもらえることから、将来貧困と苦境から抜け出すことを夢見て今では多くの生徒たちが集まるようになったそうです。

以上、RIニュースレターからご紹介しました。

本日は、広島市教育委員会の伊藤謙一様に「みんなで守ろう子どもの安全～安全・安心なまちづくりを目指して～」と題して卓話を頂きます。伊藤様、後ほどよろしく願いいたします。

☒ 広島市教育委員会 学校教育部長 すみ だ かず なり 隅田 一成
氏より子ども見守りジャンパー感謝状 拝受



● **会務報告**

梶本幹事

※年末の他クラブ例会臨時変更について（リスト配布）

● **委員会報告**

※ **プログラム・出席委員会**

出席報告 小田委員長

本日（11月26日・木曜日）

会員数 82名 出席者 64名

欠席者 18名 ご来客 0名

ご来賓 2名 ゲスト 2名

計 68名

前々回（11月12日・木曜日）

出席率 100%



※ **職業奉仕委員会** 松岡(輝)委員長

ロータリーカレンダーの配布について

※ **プログラム・出席委員会** 小田委員長

2015-16年度ソウル国際大会の参加申込みについて

※ **ロータリー情報委員会** 斉藤委員長

特別週間と特別月間の変遷

近年、ロータリーの特別月間は年々増加してきていますが、特に今年度からは内容も大きく変更され、7月を除く11ヶ月が指定されています。なお、今年度の特別週間は変更されていません。こうした特別月間や特別週間は国際ロータリーの理事会が指定したものなのですが、その目的はクラブだけでなく、ロータリアン一人ひとりがロータリーの活動に参加することを強調するために設けられたものです。そこで、これまでの変遷について少し調べてみましたところ、もともとは特別週間から始まっていることがわかりました。1978年手続要覧によれば、年間4ヶ月が特別週間に当てられ、1981年手続要覧では5ヶ月が当てられていますが、1984年度より特別月間が変わっています。しかし、“ロータリーの特別月間”として明記されるようになったのは1986年手続要覧からです。つきましては、会員の関心がやや低いと感じられます四つの特別週間について、この機会に改めて説明させていただこうと思います。

「世界インターアクト週間（11月5日を含む1週間）」

「追悼記念週間（1月27日を含む1週間）」

「世界理解と平和週間（2月23日～3月1日）」

「世界ローターアクト週間（3月13日を含む1週間）」

※ **IM実行委員会** 香川(基)委員長

例会終了後、4階「カメラア」において第2回IM実行委員会を開催いたしますので、実行委員会のメンバーは出席願います。

※ **地域・環境委員会** 井下委員長

樽鉢寄贈（佐伯区スポーツセンターに設置）の事業が中国新聞、西広島タイムスに、見守りジャンパーの寄贈がレインボーに掲載されましたので会報で紹介させていただきます。（最終面）

● **同好会報告**

※ **紫釣会** 中山世話人

紫釣会では、本年度最後の忘年会と釣り大会を実施しました。11月23日に佐久間さんのお世話でサザン瀬戸に一泊し、24日に釣り大会の実施になりましたが、佐久間さんの十二分のお世話を頂き全員（7名の参加でしたが）感謝しております。ありがとうございました。24日は大潮で風の強い中での釣りとなり、目的のウマズラハギは不調に終わりましたが、諏訪(昭登)さんが40cmクラスのイサキを釣られ、感激しておられました。もうすでに刺身で食べられたとかで、お見せできませんので写真を添えてご報告致します。



紫友会11月例会のご報告

紫友会の11月例会は、11月14日土曜日、芸南カントリーにて西南ロータリー、廿日市ロータリーとの3RC合同懇親大会とあわせて行なわれました。

あいにくの雨が降り続き、ハーフあがったところで中止になるのでは…という様なコンディションでした。

今月の紫友会のみどころは、柴田君の3連覇なるかということが、一番の話題でした。ハンデ10を持ち、アウト43であがられ、もしやという空気が流れていたのですが、後半先頭を走っていた逃げ馬が、最後の直線であっさり追込み馬にさされ、馬群の中にすいこまれてしまいました。という様なレースとなり、残念ながら3連覇の夢はたたれました。

柴田君、みんなを楽しませてもらって、本当にありがとうございました。

その中で優勝したのは世話人の鈴木君でした。アウト41 イン43 グロス84と久しぶりの優勝となりました。

準優勝は梶本君、アウト43 イン42 グロス85、3位は小島君がアウト48 イン47 グロス95でシニア優勝とあわせて入賞されました。ブービー賞は福田君。ベストグロス鈴木君。

3RC懇親大会では、荒川君がアウト46 イン44 グロス90 ハンディキャップ18.36 ネット71.64で見事優勝されました。

2位は鈴木君がグロス84 ハンディキャップ10.8 ネット73.2 ということで、1、2フィニッシュとなり団体戦も優勝となりました。

各RC上位5名のスコアで対決しました。西RCでは他、西原君、小島君、梶本君が貢献されました。

昨年に続いての連続優勝となり、12月例会は12月12日土曜日、広島ゴルフ倶楽部鈴が峰コース、夜は「うを久」での楽しい楽しい忘年会となっております。

万障くりあわせの程、よろしくお願い致します。

● 会員記念日

 ご入会記念月おめでとうございます。

(4名)

浜井君 (S 58年) 上野君 (H 5年)
古屋君 (H 5年) 金本君 (H 7年)

 創業月おめでとうございます。

(6名)

堀江君 (株)クリエイト建築設計
金本君 金本公認会計士事務所
三浦君 (株)ミウラ
園尾君 戸田工業(株)
梶本君 梶本産業(株)
山下君 (株)広島銀行



奥様お誕生日おめでとうございます。

(4名)

園尾君 博子夫人
土井君 まり夫人
香川(浩)君 淳子夫人
上野君 和枝夫人

 10月決算月おめでとうございます。


(2名)

三浦君 (株)ミウラ
鈴木君 プルデンシャル生命保険(株)




● スマイルボックス

SAA 田中委員

 松岡(輝)君(自主申告・トリプル)

私がPTAの役員をしております公立小学校が、本年度創立20周年を迎え、11月8日に創立記念式典を行いました。

その際、学区町内会の方々から小学校に対して記念碑を寄贈していただき、除幕式を執り行った内容が11日付けの中国新聞にて記事になっており写真のすみっこに私も写り込んでおりました。地域の皆様へ感謝の気持ちを込めて出させていただきます!

 豊岡君(自主申告・大枚)

旅のスケッチ


1. モンサンミシエル対岸のレストランで名物のオムレツを急いで食べて、その場で

スケッチした絵です。

- ベネチアの歴史的な建物と空と海に感動して描いたものです。
- 今年度はメンバーの都合で、五島列島に行き、帰りに寄った日の入り寸前の眼鏡橋をスケッチしました。
- ロータリークラブの行事で上野さんに案内してもらった絶好の位置の喫茶店からのスケッチです。

皆様にスケッチを鑑賞して頂き、感謝申し上げます。出宝させていただきます。



 梶君(ダブル)、新本君、吉田君、米山君、田中君の合同自主申告です。

去る11月11日木曜日、国際旅客機「ミツビシ リージョナル ジェット (MRJ)」が、名古屋空港から待望の初飛行に成功しました。これは、YS-11以来、実に53年ぶりの快挙です。ということで、三菱重工の関連会社として共同で出宝します(4人併せて金一封)。

元関西X線の重鎮 上田君、三菱構内で宝石・時計販売指定店 中岡君、本日のゲストで12月からご入会予定、広島精機 柳原さんも出宝お願いいたします。

 紫友会

(1)紫友会11月例会報告

優勝 ベスグロ賞 鈴木君 トリプル
準優勝 梶本君
3位 シニア優勝 小島君 ダブル
BB賞 福田君

(2)紫友会3RC合同コンペ

個人で優勝の荒川君 ダブル
準優勝の鈴木君
団体戦優勝に貢献した5名の中で、これまで

名前が出てきていない西原君、先日の鈴が峰月例のベスグロ優勝と併せてダブル

■ 卓 話

みんなで守ろう子どもの安全

～安全・安心なまちづくりを目指して～



広島市教育委員会 学校教育部
健康教育課 保健・安全係
指導主事 伊藤 謙一氏

1 広島市子どもの安全対策推進本部

広島市では、平成17年11月22日に発生した矢野西小学校児童殺害事件を受けて、こうした悲惨な事件を二度と発生させてはならないとの決意のもと、同年12月7日に市長を本部長とする「広島市子どもの安全対策推進本部」を設置しました。

子どもを犯罪から守るためには、子どもに大人の目が常に注がれる状況を作り出すことが重要であることから、「子どもの見守り活動10万人構想」をキャッチフレーズとして、子どもを地域全体で守っていく体制づくりを全市域で推進しています。

2 広島市の取り組み(主なもの)

(1) 「子ども安全の日」事業の実施

木下あいりさんの月命日となる毎月22日を「子ども安全の日」とし、防犯教室の開催や防犯ブザーの点検等を実施しています。

(2) 「地域学校安全指導員」による巡回指導

「地域学校安全指導員(警察官OB)」が、各幼稚園、小学校を巡回しています。

(3) 集団による登下校体制の整備

全小学校で登下校時に児童が1人になる区間を確認し、安全対策を検討・実施しています。市立小学校141校中、似島学園を除く140校で2人以上での複数登下校を実施しています。

(4) 防犯ブザーの全児童所持の推進

平成23年度から新入学1年生児童全員を

対象に、防犯ブザーを配付しています。

(5) 見守り活動参加者10万人の確保

現在、ボランティアや地域団体等、組織的な見守り活動に約3万6千人、買い物や散歩、通勤等、日常生活に見守りを組み込んだ活動に約6万2千人、計約9万8千人に協力いただいています。

また、児童の登下校の時間帯となる午前8時前後と午後3時以降に散歩や買い物等の用事と合わせて子どもを見守っていただく「8・3（ハチサン）運動」を推進しています。

(6) 登下校時等の巡回

各小学校に見守り活動用バイクや電動アシスト付自転車を配備しています。また、区役所に1台ずつ青色回転灯付パトロールカーを配備しており、これらが巡回活動を行っています。

(7) 児童の自己防衛意識の高揚

危険な場所を見分け、危険を未然に防ぐ「危険予測能力」、危険から身を守る「対処能力」を育成するため、各学校で「防犯教室」等、安全教育の充実を図っています。

3 最後に

毎年、広島市立学校から、300件前後の不審者情報が寄せられており、子どもの安全を守るための取り組みを衰退させることなく、継続していくことが必要であると考えています。その中でも、地域の方々による見守り活動は、登下校時の子どもたちの安全を守るために大きな力となっています。また、子ども達や保護者は、見守り活動に参加いただいている方々をはじめとする地域の方々に深く感謝の気持ちを持ち、あいさつの声を交わしていくことが大切です。

こうして地域がつながっていくことが、「安全・安心なまちづくり」につながります。この取組の推進には、皆様から御寄附いただきました「見守り活動用ジャンパー」が大きな力となっています。あらためて感謝申し上げます。

今後とも、「子どもの安全」のため尽力してまいりますので、皆様の御協力をお願いいたします。



● 卓話予告

日時	テ ー マ
12/10(木)	年次総会／同好会活動紹介

花で彩るスポーツセンター



佐伯区スポーツセンターの出入り口に
たる鉢を置く石田会長（右端）たち

佐伯区 ボランティアが鉢設置

広島市佐伯区の住民ボランティア団体「はなみどり」は12日、同区スポーツセンターに2年に活動を開始。市サザンカやパンジーなどを寄せ植えしたウイスキーだるの鉢を10個設置した。

メンバーや広島西ロータリークラブ（RC）、五日市観音中の生徒たち約30人が、高さ40センチ、直径70センチの鉢に3種類計120株の花を植え、センターの入り口や、周りの歩道に置いた。サザンカは来月見頃を迎えるという。

「はなみどり」は2012年に活動を開始。市の補助金を受け、JR五日市駅北口やコイン通りの歩道などに、約30個のたる鉢を置いてきた。今回は市の補助を受けず、RCなどからの寄付金約35万円を充てた。定期的に手入れもするという。石田邦夫会長（76）は「人と人の縁を大切に、活動の場を広げたい」と話した。（長部剛）

11月13日号掲載
中国新聞

広島西RCが樽鉢寄贈

「はなみどり」が花植え

広島市佐伯区スポーツセンターに設置

【佐伯区】花と緑のおもてなし空間にしようとして、広島市の佐伯区スポーツセンター（同区築々園6丁目）で樽鉢植樹セレモニーがあった。主催の花によるまちづくり推進団体「はなみどり」（石



「はなみどり」のメンバーらと記念植樹

田邦夫会長）のメンバーなど約30人が参列。黒い樽鉢10鉢にサザンカやパンジーに植えて施設周辺に設置し、まちを彩った。

セレモニーでは、若林健祐佐伯区長、樽鉢など寄贈した広島西

ロータリークラブの金本善行会長、環境デザインで協力した広島工業大学の鶴岡学長があいさつ。石田会長に指導してもらいながら最初の鉢に記念植樹した。樽鉢の中心は、サザンカ。石田会長によると「ツバキの前に咲く。似ているが、花びらが一枚ずつ落ちるので見分けがつく。花言葉は『謙譲』。周りには多年草のヒューケラと、色とりどりのパンジーで飾った。

同様の花木の樽鉢設置は、四年目。これまでJR五日市駅北口周辺やコイン通りなどで展開している。

11月20日号より
西広島タイムス→

〈3〉平成27年(2015年)秋号

「安全・安心」新聞 

安全・安心へ役立てて 見守りジャンパーを佐伯区へ 広島西ロータリークラブ

地域社会発展のために社会奉仕活動を行っている広島西ロータリークラブ（金本善行会長）から、「佐伯区の安全・安心なまちづくりへ役立ててほしい」と、防犯見守りジャンパーの寄贈が9月25日（金）に佐伯区役所でありました。ジャンパーは区内の防犯団体に配られ、地域の見守り活動などで着用し「安全で安心なまちづくり」を目指します。



緑の見守りジャンパーを寄贈された広島西ロータリークラブの皆さん。前列右が金本善行会長。前列左に寄贈に感謝する若林健祐佐伯区長。

広島西RC **検索** 

例会日・木曜日 12:30～13:30
例会場・ANAクラウンプラザホテル広島
会長 金本 善行
幹事 梶本 政明

事務所・〒730-0011 広島市中区基町6-78
リーガロイヤルホテル広島13F
TEL 082-221-4894・FAX 082-221-4870
E-mail: hwrc@godorc.gr.jp
作成・会報雑誌・広報委員会